

シルクロードの 古跡の魅力を語る



写真左から マケドニアのペラ遺跡・ホータンのラワク遺跡・インドの大菩提寺・パルミラの記念門

撮影：山田勝久

シルクロードには夢とロマンがあります。私は今までシルクロードを26カ国68回にわたって調査してきました。そこで得た成果は、NHKの視点論点・アーカイブスなどで発表、また『パルミラの光彩』(雄山閣)、『シルクロード悠久の天地』(笠間書院)などで公表してきました。今回は、悠久2000年のシルクロードの文化や思想を、世界遺産に指定されている地域を中心に、現地での映像を交えながら、分かりやすく解説します。
(山田勝久)

- 第1回 11月6日(木曜日) 西域南道カシュガル・ホータン・ミーランを旅して思うこと
- 第2回 12月4日(木曜日) アレクサンドロス大王の故郷マケドニアを訪ねて
- 第3回 1月15日(木曜日) 釈迦の出生地ネパールの山河を踏査
- 第4回 2月5日(木曜日) 中近東の世界遺産パルミラ・ボスラ・ペトラの魅力
- 第5回 3月5日(木曜日) 唐の辺塞詩人、岑参その波乱の生涯



講師 山田 勝久さん(大阪教育大学 名誉教授)

会場 大阪府立中央図書館2階多目的室(東大阪市荒本北1-2-1)

定員 各回70名(事前一括申込、多数抽選、受講料無料)

時間 各回14時～15時30分(開場13時30分)

詳しくは裏面へ

【講師紹介】

1943年 愛知県生まれ。北海道教育大学教授。大阪教育大学教授・学長補佐・附属池田中学・高校併任校長。私立大学副学長・理事・教授・客員教授を歴任。現在は大阪教育大学名誉教授。二松学舎大学生涯学習講座講師。NHK文化センター京都、西宮教室「シルクロード」講師。日本人として初めて楼蘭王国の陵墓の壁画を調査。その他、パルミラやサマルカンドやネパールなどの遺跡を踏査。著書に『唐代散文選』、『唐代文学の研究』、『唐詩の光彩』、『シルクロードの光彩』、『シルクロード悠久の天地』(笠間書院)、『パルミラの光彩』(雄山閣)など多数。西域調査26カ国68回。